



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 スズキ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7269 URL <https://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR・原価管理部 部長 (氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----------|------|---------|------|---------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 1,270,247 | 27.6 | 74,901 | 36.8 | 96,169 | 31.1 | 54,326 | 31.5 |
| 2020年3月期第2四半期 | 1,755,446 | 9.0 | 118,606 | 40.2 | 139,487 | 40.0 | 79,303 | 41.8 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 87,575百万円 (102.5%) 2020年3月期第2四半期 43,252百万円 (64.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 111.94 | 111.92 |
| 2020年3月期第2四半期 | 171.90 | 171.88 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-----------|-----------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 3,755,581 | 1,843,039 | 41.1 |
| 2020年3月期 | 3,339,783 | 1,793,657 | 44.5 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,541,828百万円 2020年3月期 1,487,550百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 37.00 | | 48.00 | 85.00 |
| 2021年3月期 | | 37.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | | |

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2021年3月期の配当予想につきましては、未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-----------|------|---------|------|---------|------|---------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,000,000 | 14.0 | 160,000 | 25.6 | 180,000 | 26.7 | 110,000 | 18.0 | 226.64 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|---------------|------------|---------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 491,098,300 株 | 2020年3月期 | 491,067,800 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 5,735,495 株 | 2020年3月期 | 5,735,335 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 485,341,145 株 | 2020年3月期2Q | 461,328,998 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動

(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2020年11月5日(木)に当社ホームページ(<https://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績・財政状態の概況 | 2 |
| (2) 今後の見通し | 3 |
| (3) 当期の配当 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績)

当第2四半期連結累計期間(4～9月)の当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大により世界的に景気は減速し、依然として当社グループの業績にも影響を及ぼしています。

特に当第1四半期連結会計期間(4～6月)におきましては、各国政府による行動制限措置の実施などに伴い、国内外の拠点において、従業員の出勤規制およびサプライチェーンにおける部品の供給遅延などによる生産停止、減産、および販売停止といった影響が発生しました。

続く当第2四半期連結会計期間(7～9月)におきましては、当社主力市場の日本およびインドでのロックダウン解除に伴い、生産・販売活動の正常化が進みました。ただし、インドでは感染収束の見通しが不透明なことに加え、日本を含めこれから冬季を迎える北半球を中心とした地域での第2波の懸念もあり、引き続き注視が必要な状況が続く見通しです。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、当第1四半期連結会計期間の減収減益を当第2四半期連結会計期間のインド、日本での販売回復や経費削減努力等でカバーできず、連結売上高は1兆2,702億円と前年同期に比べ4,852億円(27.6%)減少、営業利益は749億円と前年同期に比べ437億円(36.8%)減少しました。経常利益は962億円と前年同期に比べ433億円(31.1%)減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は543億円と前年同期に比べ250億円(31.5%)減少しました。

<セグメント別の業績>

(四輪事業)

当第2四半期連結累計期間は、当第1四半期連結会計期間の減収減益を当第2四半期連結会計期間のインド、日本での販売回復や経費削減努力等でカバーできず、売上高は1兆1,339億円と前年同期に比べ4,475億円(28.3%)減少、営業利益は692億円と前年同期に比べ369億円(34.7%)減少しました。

(二輪事業)

大型二輪の販売シーズンである当第1四半期連結会計期間の落込み、さらにインド、アセアンなど小型二輪の販売減少の影響により、当第2四半期連結累計期間では売上高は891億円と前年同期に比べ374億円(29.6%)減少し、営業損失36億円となりました。

(マリン事業他)

北米を中心に大型船外機の販売回復が進み、当第2四半期連結累計期間では、売上高は472億円と前年同期に比べ3億円(0.6%)減、営業利益は93億円と前年同期に比べ15億円(13.7%)減に留まりました。なお、マリン事業の業績につきましては、売上高は414億円と前年同期に比べ16億円(4.1%)増加、営業利益は80億円と前年同期に比べ10億円(11.1%)減少となりました。

<所在地別の業績>

当第2四半期連結累計期間では、すべての所在地が減収減益ですが、当第2四半期連結会計期間については、日本、アジア、その他地域が増益となりました。

(当期の財政状態)

・資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は3兆7,556億円(前期末比4,158億円増加)となりました。負債の部につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の見通しが不透明ななか手元資金を十分に確保すべく、当第1四半期連結会計期間において4,000億円の新規借入を実施した結果、有利子負債残高は7,928億円(前期末比3,886億円増加)となり、負債の部合計では1兆9,125億円(前期末比3,664億円増加)となりました。純資産の部は、1兆8,431億円(前期末比494億円増加)となりました。

自己資本比率につきまして前年度までは45%を目標として改善に取り組んで参りましたが、新型コロナウイルス感染拡大のなか資金確保を重視し借入を実施した結果、自己資本比率は41.1%にまで低下しました。今後も、資金確保とのバランスを見ながら、自己資本比率の改善を重要な経営課題として取り組んで参ります。

・キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は8,602億円となり、前期末に比べ4,398億円増加しました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結会計期間の業績回復に伴い、1,634億円の増加(前年同期は1,067億円の資金増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、インド等での有形固定資産の取得による支出等により、841億円の減少(前年同期は991億円の資金減少)となりました。

その結果、フリー・キャッシュ・フローは793億円の増加(前年同期は76億円の資金増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期連結会計期間において新型コロナウイルス感染拡大の見通しが不透明ななか、手元資金を十分に確保すべく4,000億円の新規借入を実施したことに伴い、3,566億円の増加(前年同期は410億円の資金減少)となりました。

(2) 今後の見通し

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、当社が主力とするインドでの新型コロナウイルス感染拡大により、合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、最新の状況、および業績動向等を踏まえ、以下の通り公表いたします。

なお、インドの四輪通期販売見通しにつきましては、同感染の状況を踏まえ、前期比80%と一定のリスクを織り込んだ上で算出しております。

(連結業績予想…通期)

| | |
|-----------------|---|
| 売上高 | 3兆円(前期比14.0%減) |
| 営業利益 | 1,600億円(前期比25.6%減) |
| 経常利益 | 1,800億円(前期比26.7%減) |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,100億円(前期比18.0%減) |
| 為替レート | 1米ドル=106円、1ユーロ=120円、1インドルピー=1.43円、 100インドネシアルピア=0.73円、1タイバーツ=3.38円 |

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

(3) 当期の配当

当社では株主還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。

中間配当につきましては、1株につき前期と同額の37円とさせていただきます。

年間配当予想につきましては、今後の状況を見極めるため、引き続き未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 485,808 | 917,707 |
| 受取手形及び売掛金 | 427,358 | 417,928 |
| 有価証券 | 118,584 | 111,591 |
| 商品及び製品 | 245,409 | 222,880 |
| 仕掛品 | 47,420 | 42,971 |
| 原材料及び貯蔵品 | 62,662 | 62,711 |
| その他 | 155,349 | 130,224 |
| 貸倒引当金 | △2,871 | △2,915 |
| 流動資産合計 | 1,539,722 | 1,903,099 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 920,144 | 939,726 |
| 無形固定資産 | 1,604 | 1,640 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 662,194 | 699,339 |
| その他 | 216,713 | 212,390 |
| 貸倒引当金 | △445 | △393 |
| 投資損失引当金 | △150 | △221 |
| 投資その他の資産合計 | 878,312 | 911,114 |
| 固定資産合計 | 1,800,060 | 1,852,481 |
| 資産合計 | 3,339,783 | 3,755,581 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 257,996 | 288,078 |
| 電子記録債務 | 71,869 | 68,642 |
| 短期借入金 | 195,598 | 507,004 |
| 1年内償還予定の新株予約権付社債 | 2,972 | 2,971 |
| 未払法人税等 | 22,310 | 28,460 |
| 製品保証引当金 | 243,920 | 205,807 |
| その他 | 430,838 | 415,592 |
| 流動負債合計 | 1,225,506 | 1,516,557 |
| 固定負債 | | |
| 新株予約権付社債 | 8,560 | 8,560 |
| 長期借入金 | 197,064 | 274,280 |
| その他の引当金 | 15,898 | 16,887 |
| 退職給付に係る負債 | 67,206 | 60,574 |
| その他 | 31,889 | 35,682 |
| 固定負債合計 | 320,619 | 395,985 |
| 負債合計 | 1,546,126 | 1,912,542 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 138,202 | 138,262 |
| 資本剰余金 | 146,490 | 144,133 |
| 利益剰余金 | 1,414,665 | 1,445,692 |
| 自己株式 | △21,775 | △21,775 |
| 株主資本合計 | 1,677,583 | 1,706,312 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 87,455 | 104,439 |
| 繰延ヘッジ損益 | △269 | △413 |
| 為替換算調整勘定 | △255,266 | △247,385 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △21,951 | △21,125 |
| その他の包括利益累計額合計 | △190,032 | △164,483 |
| 新株予約権 | 115 | 115 |
| 非支配株主持分 | 305,990 | 301,095 |
| 純資産合計 | 1,793,657 | 1,843,039 |
| 負債純資産合計 | 3,339,783 | 3,755,581 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,755,446 | 1,270,247 |
| 売上原価 | 1,251,558 | 898,129 |
| 売上総利益 | 503,888 | 372,117 |
| 販売費及び一般管理費 | 385,282 | 297,216 |
| 営業利益 | 118,606 | 74,901 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 19,735 | 18,625 |
| 受取配当金 | 1,931 | 2,216 |
| 為替差益 | — | 496 |
| 持分法による投資利益 | 2,898 | 2,523 |
| その他 | 4,764 | 4,682 |
| 営業外収益合計 | 29,329 | 28,544 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,424 | 2,333 |
| 為替差損 | 4,011 | — |
| その他 | 2,013 | 4,943 |
| 営業外費用合計 | 8,448 | 7,276 |
| 経常利益 | 139,487 | 96,169 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 516 | 335 |
| 投資有価証券売却益 | 6 | 0 |
| 特別利益合計 | 523 | 335 |
| 特別損失 | | |
| 新型コロナウイルス関連損失 | — | ※ 15,417 |
| 固定資産売却損 | 109 | 39 |
| 減損損失 | 565 | 897 |
| 特別損失合計 | 674 | 16,355 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 139,335 | 80,150 |
| 法人税等 | 44,478 | 23,732 |
| 四半期純利益 | 94,857 | 56,417 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 15,554 | 2,090 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 79,303 | 54,326 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 94,857 | 56,417 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,869 | 24,051 |
| 繰延ヘッジ損益 | 8 | △51 |
| 為替換算調整勘定 | △56,028 | 6,131 |
| 退職給付に係る調整額 | 605 | 1,104 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △1,059 | △78 |
| その他の包括利益合計 | △51,604 | 31,158 |
| 四半期包括利益 | 43,252 | 87,575 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 41,477 | 79,874 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,775 | 7,700 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 139,335 | 80,150 |
| 減価償却費 | 78,397 | 60,701 |
| 減損損失 | 565 | 897 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △2,265 | △130 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △13,002 | △6,816 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 10,252 | △38,511 |
| 受取利息及び受取配当金 | △21,666 | △20,842 |
| 支払利息 | 2,424 | 2,333 |
| 為替差損益 (△は益) | 2,509 | △512 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △2,898 | △2,523 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △406 | △295 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 15,489 | 14,693 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 2,291 | 32,118 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 2,904 | 21,601 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △57,981 | 23,978 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △25,296 | △19,136 |
| その他 | △6,326 | 16,439 |
| 小計 | 124,326 | 164,144 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20,935 | 19,048 |
| 利息の支払額 | △2,322 | △2,396 |
| 法人税等の支払額 | △36,267 | △17,443 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 106,672 | 163,353 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △59,807 | △36,710 |
| 定期預金の払戻による収入 | 51,480 | 44,176 |
| 有価証券の取得による支出 | △400,548 | △169,912 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 421,843 | 173,946 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △128,663 | △85,257 |
| その他 | 16,605 | △10,308 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △99,088 | △84,065 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △11,303 | 171,528 |
| 長期借入れによる収入 | 35,013 | 253,142 |
| 長期借入金の返済による支出 | △27,537 | △33,409 |
| 配当金の支払額 | △17,068 | △23,295 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △20,104 | △11,336 |
| その他 | △7 | 32 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △41,009 | 356,661 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △7,704 | 3,905 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △41,130 | 439,855 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 473,097 | 420,392 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 431,966 | 860,248 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 新型コロナウイルス関連損失

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インド、ハンガリー等で実施されたロックダウンによる工場操業停止に関わる固定費相当額15,417百万円を特別損失に計上しています。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | |
|---------------------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 四輪事業 | 二輪事業 | マリン事業他 | 計 |
| 売上高 | 1,581,453 | 126,471 | 47,521 | 1,755,446 |
| セグメント利益又は損失(△) (注)1 | 106,105 | 1,734 | 10,766 | 118,606 |

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | |
|---------------------|-----------|--------|--------|-----------|
| | 四輪事業 | 二輪事業 | マリン事業他 | 計 |
| 売上高 | 1,133,933 | 89,062 | 47,251 | 1,270,247 |
| セグメント利益又は損失(△) (注)1 | 69,240 | △3,634 | 9,294 | 74,901 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

| セグメント | 主要製品及びサービス |
|--------|------------------|
| 四輪事業 | 軽自動車、小型自動車、普通自動車 |
| 二輪事業 | 二輪車、バギー |
| マリン事業他 | 船外機、電動車いす、住宅 |

(参考情報)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

所在地別の業績

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

| | 日本 | 欧州 | アジア | その他の地域 | 計 | 消去 | 連結 |
|--------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|----------|-----------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 696,546 | 212,225 | 755,093 | 91,581 | 1,755,446 | — | 1,755,446 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 290,686 | 85,462 | 59,792 | 74 | 436,016 | △436,016 | — |
| 計 | 987,232 | 297,688 | 814,885 | 91,656 | 2,191,463 | △436,016 | 1,755,446 |
| 営業利益 | 66,282 | 13,507 | 26,330 | 4,313 | 110,434 | 8,171 | 118,606 |

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

| | 日本 | 欧州 | アジア | その他の地域 | 計 | 消去 | 連結 |
|--------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|----------|-----------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 595,249 | 152,272 | 445,326 | 77,399 | 1,270,247 | — | 1,270,247 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 224,230 | 50,379 | 32,428 | 202 | 307,240 | △307,240 | — |
| 計 | 819,480 | 202,651 | 477,755 | 77,601 | 1,577,488 | △307,240 | 1,270,247 |
| 営業利益 | 57,164 | 2,119 | 6,308 | 3,274 | 68,867 | 6,033 | 74,901 |

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 2 日本以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 欧州 ……ハンガリー、ドイツ、英国、フランス
 (2) アジア ……インド、パキスタン、インドネシア、タイ
 (3) その他の地域 ……米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア
 3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

(重要な後発事象)

当社は、2020年11月5日開催の取締役会において、2016年4月1日に発行した2021年満期ユーロ円建取得条項(交付株数上限型)付転換社債型新株予約権付社債について本社債の要項に定めるクリーンアップ条項の条件が充足されたことを受け、残存する本社債の全額をその額面金額の100%で繰上償還することを決議しました。

1. 繰上償還する銘柄

スズキ株式会社2021年満期ユーロ円建取得条項(交付株数上限型)付転換社債型新株予約権付社債

2. 繰上償還総額

残存する本社債の全部

※2020年11月5日現在の残存額 2,970百万円(額面)

3. 新株予約権の行使期限

2020年11月13日(ロンドン時間)

4. 繰上償還期日

2020年12月21日